

## 令和元年度 第2回 磐田市歴史文書館運営審議会

- 1 日 時 令和2年2月4日(火) 13:30~15:00
- 2 場 所 磐田市竜洋支所 2階 会議室
- 3 出席者 市歴史文書館運営審議会委員 6名  
小杉会長 高橋副会長 玉田委員 高尾委員 和崎委員  
鈴木博雄委員
- 4 事務局 教育委員会教育部職員 8名  
村松教育長 市川教育部長 高梨課長 木村館長 村松主事  
飯田囑託 佐藤囑託 中山囑託
- 5 次 第 開 会  
委嘱状及び任命状交付  
教育長あいさつ  
正副会長選出  
正副会長あいさつ  
報告事項  
協議事項  
閉 会

### 6 審議会の主な内容(質疑等)

#### 報告事項

- (1) 非現用公文書等の受入選別状況について
- (2) 歴史文書館収蔵件数について

事務局より説明

#### 質 疑

(委 員) 電子文書の選別・保存はどのようにしているのか。

(事務局) 選別については、電子公文書のファイル一覧表から、歴史公文書の可能性のあるファイルを移管指定する。電子決裁に係る文書管理システムには、押印決裁(紙文書)と電子決裁があり、移管指定したファイルの中に押印文書があれば、それを移管してもらおう。電子決裁文書は、システムを一つずつ開いて閲覧していくという、手間のかかる作業を行う。保存については、プリントアウト、PDF化、そのままシステムに保存の三方法で対応している。

(委 員) 電子文書は、収蔵件数に入らないのか。

(事務局) 入る。

(委 員) 電子決裁とか未決裁とかダブリはあるか。

(事務局) 件数自体にダブリはない。

- (会 長) 電子決裁文書は、手間が余分にかかるのか。
- (事務局) 今までは紙文書だったので、そのまま見ればよかったが、電子決裁文書は、システムを開き、一つずつファイルを開いていくので時間がかかった。
- (委 員) 企画展を2回から1回に減らすなど、通常業務が大変だったのでは。
- (事務局) 今回、企画展の担当は、ほとんどが地域史資料担当で、公文書担当には、業務の支障はなかった。
- (委員・総務部長) 分類は、所管課でも事前にできることはやったり、原課にも負担をかけてもいいのではないかと思う。

### (3) 企画展について

事務局より説明

質 疑

- (委 員) 今回、早目の歴史学習会のスケジュールは、立てられなかったのか。
- (事務局) お正月が明けて早々に、どれだけの人が来られるかという不安があったので。今後は検討していきたい。
- (委 員) チラシの配布先については。
- (事務局) 近隣特に遠州地域、袋井、浜松を中心に配布。市内では、各交流センターに配布している。また、通信媒体としていわたホットラインで配信、特に影響が大きいのは新聞である。

### (4) レファレンス利用状況について

事務局より説明

質 疑

なし

### (5) 地域史資料の受入整理状況について

事務局より説明

質 疑

- (委 員) 展示しているのは、伊奈忠次の実物なのか。
- (事務局) わりところの辺では、伊奈忠次が出てくる。
- (委 員) 徳川きっての名奉行。思いがけない物でびっくりした。

### (6) 各種事業について

事務局より説明

質 疑

(委 員) NHKの「ファミリーヒストリー」に出てきた寄留簿は、あると分かっていたのか。

(事務局) 福田の資料を探していく内に、寄留簿が見つかった。

(委 員) 「ファミリーヒストリー」の反響は。

(事務局) 市民からは、「すごいね。うまくしゃべってたじゃないか。」と言われた。

(委 員) せっかくなので、テレビで出た資料のミニ企画展をやったらどうか。楽しまれるし、親しまれるのではないか。

## 協議事項

### (1) 令和2年度事業計画(案)について

事務局より説明

#### 質 疑

(委 員) 講演会の聴講者は、竜洋と中央図書館ではどのくらい差があるか。

(事務局) 内容にもよるが、前回の寺谷用水を見ても、中央図書館と竜洋を比べても大差はないと感じている。

(委 員) 聴講者数が変わらないのであれば、竜洋でもいいのでは。

(事務局) 来年度の支所の体制も変わってくることもあり、隣の交流センターも視野に入れて考えてみたい。

(委 員) 電子データのバックアップについてはどう考えているか。

(委員・総務部長) 電子データにすべてをしていくというのではなく、重要な物は紙で取っておく必要がある。総務課と歴史文書館が話し合いながら、どういったものを残していくのか、目に見える形で残すルール作りが必要であると思っている。

(委 員) もう20~30年で逆になると思う。酸性紙で持って150年、一番危険なのは、明治の末から大正期の紙である。もう読めなくなっている。一度電子化して、それを保存用の和紙にする形になると思う。

(会 長) 目録の館内検索はできるのか。

(事務局) 館内検索は、現在もエクセルでやっている。来年度は、これをデータベース化していく。

(会 長) 協議はこれで終了、了承となった。案を消去していただきたい。以上で議事を終了する。

以上、運営審議会終了。